



4月17日 学術会議会館前でスタンディング 写真提供: 東京憲法会議田中章史



No. 587

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都

文京区湯島2-4-4

平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

岸田内閣の「戦争する国づくり」を許すな！ 全同盟員の力で「特別期間」成功を

運動を成功させましょう。

映画「千代子」の第3次上映運動と結んで国賠署名と会員拡大運動を成功させましょう。

「国賠署名・会員拡大の自主目標達成・特別期間（4月1日～6月30日）」の1カ月が過ぎました。

各都道府県の計画・具体化がはじまっています。

全国的な反対運動を巻き起こしましょう。

設の強靱化」として全国283地区で、核攻撃にも耐える司令部の地下化を4兆円で進めようとしています。

岸田政権は、5年間で43兆円の大軍拡を行うための財源確保法案が審議入りしました。「防衛産業強化法案」、国有財産売却など、税外収入で得た資金で新たに「防衛力強化資金」を盛り込んでいます。後半国会の最大の焦点です。さらに、「自衛隊基地施設の強靱化」として全国283地区で、核攻撃にも耐える司令部の地下化を4兆円で進めようとしています。

勢いに打ち勝つためには、相互に尊重・支援しあつて勝利を目指す「市民と野党の本気の共闘」の必要性を示す結果となりました。

統一地方選挙と同日投票で行われた、衆参5選挙区の補欠選挙では、自民党が4勝しました。

岸田自公政権への国民的批判の強さとともに、自公とその補完勢力に打ち勝つためには、相互に尊重・支援しあつて勝利を目指す「市民と野党の本気の共闘」の必要性を示す結果となりました。

回目の5月16日の請願には、「生活困窮事件」犠牲者で101歳の菱谷良一さんが昨年に続いて北海道旭川市から参加します。憲法学者の小林節さんと「謝罪と賠償問題」で対談します。

治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求めて国会請願を始めて50

回目は5月16日の請願には、「生活困窮事件」犠牲者で101歳の菱谷良一さんが昨年に続いて北海道旭川市から参加します。憲法学者の小林節さんと「謝罪と賠償問題」で対談します。

統一地方選挙と同日投票で行われた、衆参5選挙区の補欠選挙では、自民党が4勝しました。

岸田自公政権への国民的批判の強さとともに、自公とその補完勢力に打ち勝つためには、相互に尊重・支援しあつて勝利を目指す「市民と野党の本気の共闘」の必要性を示す結果となりました。

回目の5月16日の請願には、「生活困窮事件」犠牲者で101歳の菱谷良一さんが昨年に続いて北海道旭川市から参加します。憲法学者の小林節さんと「謝罪と賠償問題」で対談します。

治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求めて国会請願を始めて50

回目は5月16日の請願には、「生活困窮事件」犠牲者で101歳の菱谷良一さんが昨年に続いて北海道旭川市から参加します。憲法学者の小林節さんと「謝罪と賠償問題」で対談します。

統一地方選挙と同日投票で行われた、衆参5選挙区の補欠選挙では、自民党が4勝しました。

岸田自公政権への国民的批判の強さとともに、自公とその補完勢力に打ち勝つためには、相互に尊重・支援しあつて勝利を目指す「市民と野党の本気の共闘」の必要性を示す結果となりました。

主 な 記 事

- 会員拡大・署名活動 2
- 私も一言／江田伸男 3
- 顕彰碑／杉浦正雄 5
- 抵抗の群像／林田茂雄 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 7

会員拡大、署名すすむ

山形

国賠署名を国民的運動へ

署名目標を県民人口の1%・10000筆として取り組んできましたが、コロナ禍のこの3年間、急速に減少し、昨年は目標の40%強の到達に終わりました。そのため、議員一人当たり1500筆以上渡していた署名は1000筆に留まりました。

今年も、3月末現在の到達数は昨年並みなので、国会請願までに従来の1500筆に近づけようと奮闘しています。目標に到達している支部、もう一歩で達成できる支部に共通していることは、毎月定例の役員会を開催していること、役員が各種集会・行事に参加し署名活動を行っていること、依頼した民主団体から確実に集約していること、そして何よりも署名活動に参加している会員が多いことです。

署名活動は国賠同盟の基本的な活動です。しかし、署名活動に参加している会員は全体の3分の1

程度、これを克服することが今後の課題です。それには、会員の学習活動を強化し、国賠の要求を政治要求として国民的運動に発展させる努力が必要であると痛感しています。

(県本部事務局長・瀬野 幸男)

新潟

情勢に応えられる県同盟めざして

新潟県の組織的到達は全国水準から遅れています。一昨年12月の県本部大会以来の努力で16カ月連続増勢を勝ちとり、135%の前進になりました。国賠署名と会員拡大の「特別期間」に全力を尽くし、一日も早く「4000の県同盟」へと前進したいと思っています。

昨春、再建総会を行った上越支部は、16カ月間で会員を7・5倍の60人に伸ばしました。支部では「戦争する国づくり」の阻止には、「9条守れ、軍拡反対」とともに、「思想・言論・表現の自由」を守る闘いが必要で、そこに同盟ならではの役割があると拡大の意義を深めています。「伊藤千代子」の映画とワタナベ・コウさんの講演は、観る人、聴く人に同盟への理

解を広げ、拡大の条件を広げました。上越支部は、毎月の役員会で対象者と行動計画を具体化し、拡大を「独自追求」しています。他支部でもこの教訓に学び会員拡大が進んでいます。

県本部がインシアチブを発揮して空白地域での支部建設を進めたいと考えています。映画「伊藤千代子」、「原菊枝顕彰碑」建立の運動と結び、新たな支部の建設と会員拡大を飛躍させたいと決意しています。

(県本部事務局長・小日向昭一)

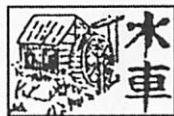
埼玉

県独自の「署名・会員拡大特別期間」にも取り組んで

埼玉県本部では、県本部総会方針に基づき、3月16日〜4月16日を「署名・会員拡大特別期間」に設定し取り組み、その後の中央本部からの4月1日〜6月30日までの「特別期間」も前向きに受け止め奮闘しています。

会員拡大は、3月度も3人増勢し17カ月連続で県本部の最高現勢を連続更新が続いています。署名は、節テンポには及びませんが、

(3ページにつづく)



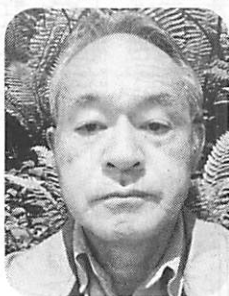
この「不屈」が届くのは、節目となる第50回目の国会請願行動の前後。治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求め

て50年(年表・1968年から2018年)の資料が面白い▼1974年の第6回大会時に第1回「国会請願行動」が実施され2636筆(会員2百数十人)から運動が開始された。78年の第10回大会で、初めて1万筆を突破し、署名5万筆、会員千人の目標を提起。82年の第9回行動で5万筆を達成し、85年の17回大会で会員1万、署名30万筆目標を決定▼91年の第18回行動で30万筆を突破し、92年第24回大会で会員も1万人を突破し、翌年の第20回行動では、43万6161筆の新記録に▼その後、50万筆署名目標を決定したのは02年の第30回大会でしたが、年間50万筆の目標が未達成のまま曖昧にされている気がする。最近はコロナ禍もあり、10万筆を超えられない事態に。先達たちが掲げた目標を実現してきた歩みに学んで「特別期間」へ挑戦したい。(大)

秘一言

らす被害について考えてみてください。私たちが在日朝鮮人がどれだけの恐怖を覚えるか考えてみてください。このような差別・蔑視感情があるせいで、朝鮮と日本のいろんな問題が解決されず悪化していつているのです」と語った。

この言葉に込める形で、秩父ユネ



昨夏の広島での高校生平和集会で、朝鮮高級学校の生徒は「心無い人々によってネット上ではデマが流れます。そのようなデマがもたらす被害について考えてみてください。私たちが在日朝鮮人がどれだけの恐怖を覚えるか考えてみてください。このような差別・蔑視感情があるせいで、朝鮮と日本のいろんな問題が解決されず悪化していつているのです」と語った。

根拠がない噂を信じ、なんの理由もなく人を傷つけて苦しめる

江田伸男

違ふとはいえ、昔と何が変わったのだろうか」と警鐘を鳴らす。

平和のための埼玉の戦争展で8月1日(埼玉会館大ホール)再上演する。

(秩父ユネスコ協会事務局)

(2ページからのつづき)

この3年間の3月末同時期比較では、23年個人3680筆、団体93筆。22年個人2131筆、団体31筆。21年個人1830筆、団体45筆とテンポをあげてきました。この教訓は、一つは、返信用封筒をつけて不屈に2回署名用紙を折込み、個人会員の力を引き出す努力を強め、活動が広がった事。

二つには、「千代子」映画の協力申し入れとも連携し、県内42団体に署名協力の申し入れを加藤ユリ会長先頭に行い、団体協力の広がり、厚みを作りだしたことです。県自主目標の個人1万筆、団体250筆を達成するために、「特別期間」に込め、目標達成に全力を尽くします。

4月17日日本学術会議の総会が開かれ、政府が示した学術会議法改悪案に対する議論が行われました。改悪案は、会員選考に政府の代理人である第三者が関与する「選考諮問委員会」の設置を中心とし、学術会議会員を政府の意向

学術会議法案阻止 学問の自由をまもれ

に沿った人選にしようとするものです。

この日総会を前に「軍学共同反対連絡会」の呼びかけに込め、国賠同盟中央本部は東京都本部と協力し、9時からの門前でのスタンディング宣伝行動(表紙写真)に参加し、総会参加者に呼び掛けました。「政府の関与は軍学共同で戦争に突き進んだ戦争への道だ」「滝川事件以来の重大事件」と参加者がそれぞれ発言しました。

総会では「政府からの介入そのものだ」「法制化は歴史の汚点になる」との批判が集中し、翌18日に政府に対して「今国会への法案の提出を取り止め、開かれた議論の場を設けるべき」とする「勧告」を全会一致で採択しました。学術会議が「声明」より重い「勧告」を出すのは18年ぶりです。

この学術会議の勧告と国民世論が、政府の改悪法案の今国会への提出を断念させました。

さらに運動を強め「学術会議法案」の廃止と、昨年度推薦6人を会員にさせるまで闘いを進めましょう。

新安保政策すすむ南西諸島 観光からミサイルの島へ

日本AALAの石垣島・与那国島・宮古島3島めぐる平和交流の旅に参加しました。南西諸島で進む「戦争する国づくり」を報告します。

中央本部事務局長・田中幹夫

ミサイル発射機や指揮統制装置、射撃用レーダー装置搬入

石垣島に到着した3月5日、陸上自衛隊石垣駐屯地にはミサイル発射機や指揮統制装置、射撃用レーダー装置、装甲車、小型四輪駆動車など車両約150台が運び込まれました。

正午から「島々を戦場にさせない! 全国集会in石垣」集会が開



島々を戦場にさせない全国集会in石垣島

かれ、吉田万三氏が旅行団を代表し連帯のあいさつを述べました。

同月16日新たに開設された陸上自衛隊石垣駐屯地は、ミサイル部隊(隊員570人)。与那国島(同約170人)、奄美大島(同約610人)、宮古島(同700人)に続く離島への自衛隊配備は、中国を念頭にした南西諸島の防衛強化の一環と言われています。

同駐屯地は、03式中距離地对空誘導ミサイル(中SAM)、12式地对艦誘導ミサイル(SSM)などの部隊で構成されること。

18日午前、海上自衛隊輸送艦「おおすみ」からミサイルなどの弾薬類を陸揚げし、火薬類を積んでいることを示す「火」の標識を付けた車両20台が市街地を通って火薬庫に弾薬を運び込んだとみられています。

ゲート前では、「石垣島に軍事基地はつくらせない市民連絡会」のメンバーが抗議の声をあげました。

与那国島は沿岸警備部隊を強化し、電子戦部隊を配備

日本最西端の与那国島から台湾は111km。東京から熱海の距離です。ご案内いただいた与那国島



宮古島ミサイル弾薬庫

生まれの宮良純一郎さんは「海底が隆起してできた、地質学的にも珍しい島です。八重山層群(砂岩・頁岩)の上に琉球石灰岩層でできた崖が連なっています。『ディンダハナタ』(2014年国の名勝に指定)に向かっての遊歩道は正に名勝」でした。東西12km、南北4km、面積28・9平方kmの小さな島です。島には、在来馬「ヨナグニ馬」(島指定天然記念物)が3カ所の牧場で放し飼いにされています。

「町長は、自衛隊を誘致したら町が繁栄すると言って170人が来島。1棟5000万円の官舎8棟が建設されたが、町の経済の活性化はありません。」

2016年に配備された沿岸警備部隊を強化し、電子戦部隊を配

備し、現在の空港2000mを2500mへの延伸が計画されています。実現すれば、最新鋭戦闘機F35の離発着が可能になります。「比川港湾」を200mから250mの大型船舶接岸の改修も計画されています。

宮古島には携帯電話も傍受できるサイバー部隊が

陸上宮古島駐屯地は、弾薬庫、ミサイル車両など抱えた800人規模の基地。路線バスも走る道路に面した正門にはライフル銃を手にした隊員。正門前では、毎週続けられている「ミサイル弾薬庫配備反対」ののびりを立てたスタンディング。航空自衛隊分屯地は、携帯電話も傍受できるサイバー部隊。民家が点在する中にそびえるレーダーは、強力な電磁波による健康被害も心配されています。

市街地から10分ほどで伊良部島へ通じる伊良部大橋は、全長3・5km。2015年開通以来観光の目玉。案内していただいた上里清美さんは、「歩道は狭く、車道が広く、軍用車両が走れるようになっています。」(7ページにつづく)

顕彰碑 探訪

「出版工クラブ」15000人組織 戦後「産別会議」最後の事務局長 杉浦正男

杉浦正男さんは、1914（大正3）年8月20日、東京深川生まれ。小学校卒業後、印刷所の文撰工として働き、劣悪な労働条件の改善のため労働組合活動に参加37年に、全協の柴田隆一郎の指導する要求実現のための親睦会「出版工クラブ」結成に参加。特高警察の干渉と闘いながら15000人のクラブ員を組織。クラブの中で科学的社会主義の学習もしました。

1940年、労働組合を戦争協力させるため「大日本産業報国会」に再編、「出版工クラブ」にも解散命令。偽装解散して活動を持続。その後中心メンバー30人が治安維持法違反で逮捕。



拷問に屈せず闘いました。指導者の柴田隆一郎さんは、横浜刑務所で獄死しました。

敗戦後の10月10日に釈放。すぐに、「出版工クラブ」の仲間と連絡を取り、要求闘争、組合づくりの先頭に。全日本印刷出版労働組合の専従になり「産別会議」結成に貢献しました。アメリカ占領軍と独占資本の攻撃で「産別会議」が解散。最後の事務局長を務めました。

産別会議の財産を継承し、今日の「平和と労働センター・全労連会館」建設に貢献されました。103歳まで国会請願に立たれました。

2020年1月12日死去。106歳の不屈の生涯でした。

お墓は、宗念寺、葛飾区細田4-15-1。京成高砂駅南口から徒歩10分

（同盟東京都本部事務局長・中嶋育雄）

映画「わが青春つぎるとも」 上映運動コーナー

◆日本映画復興賞受賞式と上映運動全国交流会案内

映画「わが青春つぎるとも」伊藤千代子の生涯の桂壮三郎監督と国賠同盟が参加する「畑田重夫・映画製作を支援する全国の会」が22年度「日本映画復興賞」に選定されました（「日本映画復興会議とその受賞の意義」については、『治安維持法と現代』誌23年春季号に掲載）。

5月27日、開催の受賞式に合わせて同一会場で上映運動全国交流会を行います。吉田万三会長はじ



め中央役員も多数参加を予定しています。

①受賞式 5月27日（土）午後2〜4時 於・新宿農協会館8階大会議室

（新宿駅南口より甲州街道沿い徒歩5分。渋谷区代々木2-5-5） 参加費2000円

②受賞記念上映運動全国交流会（同会場で開催。ライブオンライン併設） 4時半〜6時半（終了後遠隔地参加者囲む交流懇親会予定・参加者申込者に別途ご案内します）

※参加申込先 同盟映画千代子チーム・風間 090・3808・4122

※オンライン参加申込先 同チー

ム・井藤 ito-mun@cat

e.plala.or.jp

◆新ポスターデザイン

5月からの第3次上映運動用のポスターデザイン（A3判仕様・写真）が公表されました。基本をデータ提供方式とし1回使用料5千円。申込は

chiyoko@t-pluson.com

抵抗の群像



『赤旗』地下印刷局で活動した

 はやしだ しげお
 林田 茂雄

林田茂雄は、1907 (明治40)

年、熊本県八代郡鏡村 (現・八代市) の農家の長男として生まれた。2歳のころから継母に育てられたが、折り合いが悪く、農業を嫌って文学で身を立てるべく、熊本第二師範学校に進学した。第二師範は第一師範より遅れて開校されたことや、大正デモクラシーの影響などもあって、比較的自由な校風であったと言われるが、林田はそこを中途で退学した。

小説を投稿した。また『プロレタリア科学』の編集発行の仕事を1年間務めた。同時に、『ナツプ』や『マルクス主義芸術』などにも評論を発表した。

31年、当時、唯一の労働者階級の立場に立った新聞であった『第二無産者新聞』の印刷担当者となつて奮闘。その後、『第二無産者新聞』が日本共産党の正式機関紙になり、さらに32年3月、同紙が廃刊され、『赤旗 (せつき)』が日本共産党中央機関紙として復刊される。

『赤旗』地下印刷局に所属し、キャプテン千賀史郎のもとで地下印刷局の仕事を続けた。32年6月27日、日本共産党に入党。印刷局は『赤旗』や共産党発行のパンフレットのほか、中国侵略のプログラムを田中義一首相が天皇あてに上奏したものとされる『田中メモ』をパンフレットとし

しばらく農業の手伝いなどをした後、24年に上京。日雇い、住み込み小僧などで食いつなぎながら、社会問題に関心をもちようになり、翌25年に高まった治安維持法案反対運動に加わった。

その頃、素人社という出版社に住み込みで編集出版業務に携わった。そうした仕事の傍ら、『文学界』などに鳴海四郎の筆名で戯曲、

て発行するなどした。

『32年テーゼ』の印刷も

「32年テーゼ」も権力の追及を逃れながらあちこちの印刷所に頼み込んで印刷して党に提出した。非転向つらぬく

しかし32年8月、スパイの手引きでキャプテン千賀が検挙され、林田も9月8日に検挙され、同年10月9日起訴された。

この時期は33年2月には小林多喜二が築地警察署で逮捕され、その日のうちに、虐殺されたように特高の残酷な拷問と「転向」攻撃が吹き荒れた時期であった。林田はどんな拷問にも耐え、非転向を貫き、34年6月、懲役4年の判決を受けて、熊本刑務所に下獄した。『国防献金』を拒否して特別舎に

『国防献金』を拒否して特別舎に

37年7月7日、盧溝橋事件をきっかけに日本が中国への公然たる全面侵略を始めると、刑務所内の囚人の、月額わずか50銭、3円の作業賞与金からさえも「国防献金」が強いられるようになったことに、林田はそれを拒否。それが反戦宣伝をやったとされて特別舎に5カ月収監された。

出獄後も「保護観察所」に拘禁

さらに38年5月1日に満期出獄のはずであったが、獄中でも非転向を貫いた林田は、36年5月に制定された「思想犯保護観察法」により「再犯の虞がある」として保護観察所に送られ拘禁されつづけることとなった。

戦後、社会科学理論分野、文芸評論家として活躍

戦後、解放されて自由の身となつた林田は、労働者教育協会常任理事、唯物論研究会会員、日本科学者会議会員など社会科学理論分野で活動するとともに、文芸評論家として多くの著作を発表した。

その中には『芸術における唯物弁証法の諸問題』(48年) など科学的社会主義の理論と運動に関するものや『たくましく親鸞―共産主義者による再発見』(50年)、『般若心経の再発見―仏の道とマルクスの道』(50年) などマルクス主義と宗教に関するものも多く書いた。91年1月28日死去、享年84歳。(『改訂・地下水その噴き出するを願つて』より転載・加筆) (同盟副会長・小田憲郎)

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

吾子二人戦争に亡くして生きし日日遺影と語る義父
母の仏間 大阪府 丸尾ことよ

ふたたびの盾とはさせぬと戦世を生き抜きしおばの
命どう宝 埼玉県 白川 洋子

雨の日はビニール袋に入れられて「しんぶん赤旗」
ポストにありぬ 岐阜県 和田 昌三

ひけらかすつもりじゃ決してないからと私の短歌の
コピーを渡した 島根県 小玉 信恵

自公保に宝の議席渡せない苦手な訪問今二〇〇軒
埼玉県 細谷 宜朗

時は今立て全国の高齢者草葉の陰で山原叫ぶ
香川県 吉田 智子

票欲しく統一教会と切れぬ候補の騙しの手口メデイ
アは切り込めず 岐阜県 田中 良

咲きはこる千代子の墓のタンポポよ種子を飛ばそう
高く遠くへ 岩手県 牛山 靖夫

ピラ配り花咲き鳥啼く村に入る出合し人と平和を語
る 埼玉県 福家 駿吉

吾が母校今年弥生で幕を閉ず臉に浮かぶ木造の校舍
岡山県 中山 芳樹

〈選のあとに〉丸尾作品、二人の子を戦争に奪われ
た痛苦、下句に老いの寂寥がにじむ。白川作品、

「命どう宝」をかかげ平和のためにたたかう沖繩の
人びとへの共感の一首。和田作品の三句の「入れら

れ」は、雨の日の「赤旗」新聞への親愛をこめた表
現である。小玉作品、同座の三人を浮かぶ。

俳句

望月たけし選

桜さくらイラクシリアの無華の死

東京都

岡崎たかね

木のすべて見事に覆い桃の花

埼玉県

浅子 薫衣

党史日々百一回の皐月晴れ

神奈川県

天野三葉子

経流る春のシベリア般若かな

岩手県

畠山 文裕

和平こそ取るべき道や風光る

三重県

橋本しげる

〈評〉一句目の無事の死、何の罪もない犠牲だから
辛い。三句目はシベリア墓参りの作。どんなに歳月

を経ようとも無念の思いはつるばかりだ。ウクラ
イナ戦争も一年を超えたが、五句目のとおり和平こ

そ選ぶ道だ。

川柳

鈴木いさお選

原発の害知り尽くし再稼働

大阪府

大和 峯二

〈評〉福島第一原発事故から12年。いまだにその傷
跡は癒えていないと言っているのに、政府は何を考えてい

るのか、再稼働などもつての外。

捏造とかつての部下を貶める

北海道

三隅 雅彦

春霞黄砂加わり視界ゼロ

大阪府

佐々木雅博

異次元と誇張したがる低次元

東京都

稲邑 明也

海水温さんま日本に近寄れず

東京都

岡崎たかね

(4ページからつづく)

橋を渡った、海保の拠点・長山
港は、「今までずっと2隻だっ
た巡視艇が急激に増えて伊良部
島に接した宮古島第2の空港・
下地島空港は全長3,000
の滑走路を抱えた三菱系の民間
空港です。有事には、軍事転用
が疑問視されています。

宮古島南部の海沿いは、リゾー
ト開発が進んでいます。眼下に
は、陸上自衛隊保良訓練場。グ
ランドや覆道式射撃訓練場と、
地下には弾薬庫がつくられてい
ます。

「宮古島は、琉球石灰岩の上
に形成され、山も川もない島で
す。地下水が唯一の水源。此の
地下水が汚染されたら……。」

日本で初めて1965年に
「宮古島市地下水管理条例」2
009年には「宮古島地下水保
全条例」を制定しています。

「政府の行為によつて再び戦
争の惨禍が起こることのないよ
うにすることを決意し」（憲法
前文）、再び沖繩を捨て石にし
てはなりません。

『治安維持法と現代』

2023年春季号(45号)

戦前、29歳で獄死した反戦川柳人・鶴彬は、「万歳とあがて行つた手を大陸へおいて来た」と痛烈な川柳を残しました。今、「新しい戦前」への不安・懸念が格段と増えています。この「戦争する国」への歩みに立ちほだかつて発刊された同盟機関誌『治安維持法と現代』春季号の特徴を紹介します。

「安倍3文書」の危険

巻頭論文には、清水雅彦「『安倍3文書』に意図する軍拡・『戦争する国』づくり」、小林節「憲法を踏みにじつて戦争準備にひた走る岸田政権を許すな」、金子勝「鈴木安

蔵と日本国憲法を守る意義」の貴重な3論文を掲げます。明

治の詩人・石川啄木は明治45年の東京市電ストに対し日記に「国民が団結すれば勝つ、団結は力なり」と書いた。情勢学習コーナーに役立つ

「『安倍関連3文書』の危険なねらい―外交でこそ国民を守れる」(川田忠明)、「日本近現代史における軍拡・増税と今」(大日方純夫)、「平和への展望をひらく学びをどうつくるか」(石山久男)

多喜二没後90年に

今年は官憲に虐殺された共產党員作家・小林多喜二の没後90年です。「多喜二文学の世界への広がり」(荻野富士夫)、「終焉の地、(東京)築地で初の多喜二祭」(福田和男)の論考を用意。特別寄稿は北海道の文化・農民運動の牽引者となった「五十嵐久弥と治安維持法」を高橋三枝子(女性史研究者)が執筆。

研究報告として「山本宣治の顕彰について」、「生物学者山本宣治は戦争にいかに向き合ったか」、「伊藤千代子と浅野晃」「伊藤千代子の前進―『女子学連』と尚綱グループの形成試論」。文化・芸術では「考古学者・戸沢充則の仕事」「宮沢賢治研究者の吉見正信さん逝く」。

小繋事件、武器見本市ノー

市民運動の高揚を伝える「今、台湾二二八事件を問う」、「小繋事件100周年、記念碑除幕」、「幕張メッセと武器見本市」、「『幸福感』を感じる子ども期を地域・学校・家庭で」をリポートします。

全国で取り組まれる「伊藤千代子」映画の上映運動の様子を各地から。治維法同盟活動は千葉、山形、埼玉、新潟を紹介します。「世界と日本の戦争博物館」は「沖縄・八重山平和祈念館」。迫ってきた「安維持法犠牲者に国家賠償法を求める」国会請願に賛同、紹介議員となった衆院67人※

※参院42人の方々を一覧、写真付きで掲載しました。おおいに活用し、普及しましょう。160ページ、1000円。定価申込みは、治維同盟中央本部または各県本部・支部。

本の紹介

歌集『くれない』



本紙、同盟文芸の短歌の選者で新日本歌人会議の幹事の確田のぼるさんが15冊目の歌集を出されました。2019年11月以降22年の10月頃までに、雑誌『新日本歌人』を中心に、『民主文学』や歌壇誌などに発表の作品800首ほどの中から442首選ばれています。

△定価(本体2200円+税)
△光陽出版社

事務局日誌

4月5日 会長・事務局会議
4月7日 編集会議
4月17日 日本学術会議前スタンディング

4月26日 国会請願への立憲・共産・れいわ・社民・沖縄の風各党へ挨拶要請

治安維持法と現代

